

未来を拓く新成人たちの 大人への門出の晴れ姿

1月7日（日）町生涯学習センターで、平成30年甲佐町成人式が開催されました。

今年の新成人は、平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれが対象で、町内の対象者は81人。式典には、70人が出席しました。

式典では、各地区の新成人代表が新成人全員の氏名を紹介した後、奥名克美町長が「近い未来、皆様の中から、この甲佐町を若い力で引っ張っていく青年が多く誕生することを心から期待します」と式辞。蔵田勇治町教育長が「自分の夢を持ち、その夢に向かって努力し続けてください」と励ましのことばを述べ、緒方哲哉町議会議長と甲佐中学校生徒代表の西坂勇次郎さん（2年・田原区）が祝辞を述べました。

新成人への記念品が本田智成さん（古閑区）に贈呈され、曾我拓矢さん（大町区）が「交通安全宣言」を宣言。最後に、井芹禎吾さん（山出区）が「家族や仲間、先生や地域の方々への感謝を忘れず、この甲佐町に貢献できる社会人になります」と「誓いの言葉」を述べました。



誓いの言葉を述べる井芹さん



新成人の未来を祝う

平成30年甲佐町成人式

感謝の気持ち



渡辺 大智さん
〔山出区〕

本日は、お忙しい中、私達のためにこのような盛大な式典を開催して頂き、誠にありがとうございます。

この20年間を振り返ると、陸上競技一色だったなと思います。小学生の時に初めて駅伝を走ってみて、陸上競技の魅力や楽しさに気づきました。中学生からは部活として陸上競技をさせて頂き、自分で目標を立て、それを達成するため毎日努力して、達成出来た目標もあれば達成出来なかった目標もあります。

今は、大学で箱根駅伝という目標に向けて、日々努力しています。箱根駅伝は、関東の大学でしか走ることができません。今、自分が大学に行かせて頂いているのも、両親はもちろん、甲佐中で陸上競技を0から教えて頂いた先生、コーチのおかげです。陸上競技の長距離は、努力した分だけ自分に返ってくる競技ですが、残り2年の少ない時間ですが、しっかりと努力してチャンスを

掴みたいと思います。

最後に、これまで20年間私たちが育てて、見守ってくださった両親、甲佐町の方々に重ねて心よりお礼申し上げますとともに、これからも見守っていただけることをお願いいたします。

初心と感謝の気持ちを 忘れずに



米原 沙耶香さん
〔上早川二区〕

本日は、私たちのためにこのような盛大な成人式を催していただき、誠にありがとうございます。

この20年間を振り返ると沢山の方々に支えられ、成長できたことを嬉しく思います。現在、私は歯科衛生士の免許を取得するために、専門学校に通っています。患者様に信頼され全ての人を笑顔にできるように、これからも初心と感謝の気持ちを忘れずに頑張りたいと思います。

最後に、幼い頃から見守ってくださった地域の方々、諸先生方、友人、そして家族に感謝申し上げます。